



世田谷区

本庁舎等整備工事News <Vol. 6>

新庁舎の地下躯体工事に着手しました

鉄骨梁

鉄骨柱

2022年8月

世田谷区

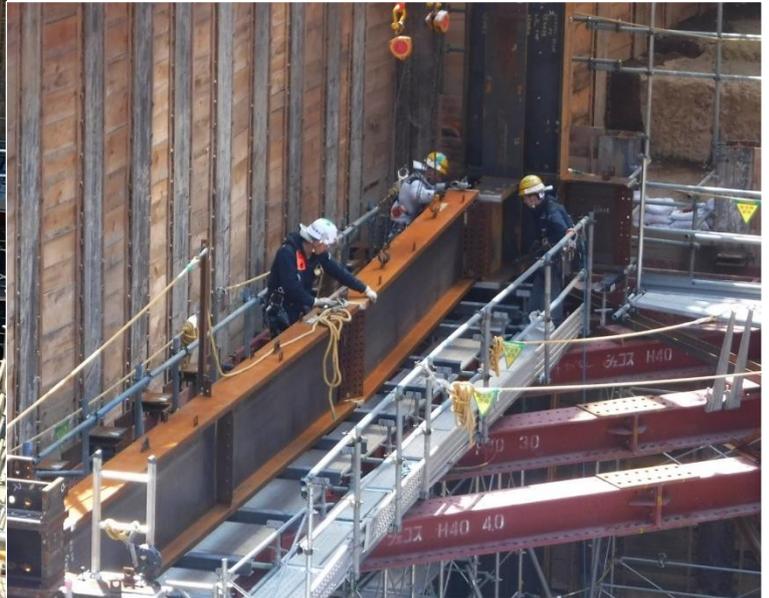
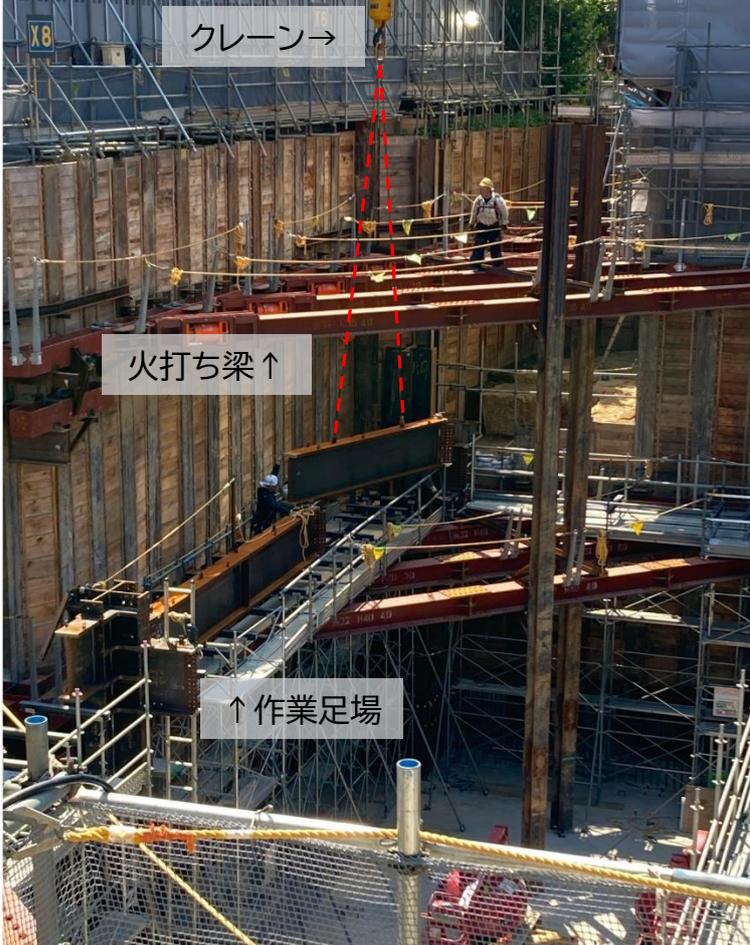
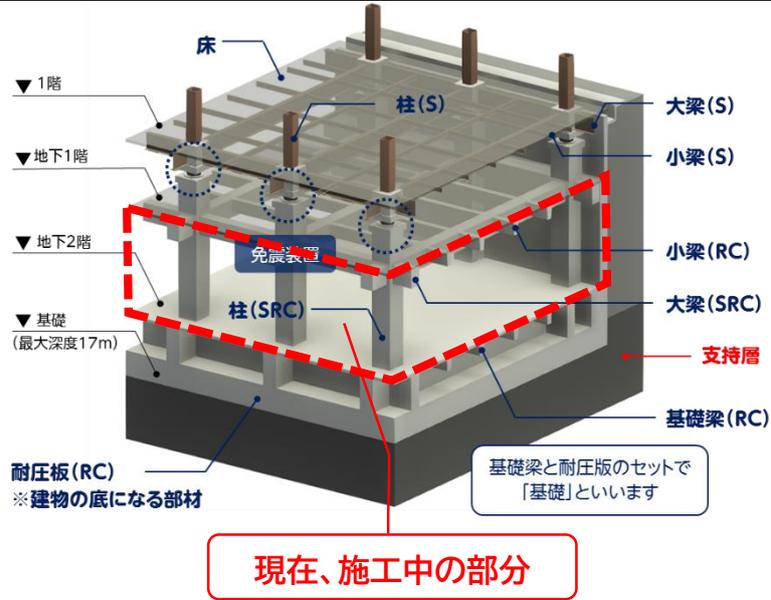
庁舎整備担当部

庁舎建設担当課

基礎工事を終えた工区より、建物本体の骨組みとなる地下躯体に着手しました。上の写真は鉄骨鉄筋コンクリート構造の鉄骨部分の組み立てを終えた場面です。今後、鉄骨のまわりに鉄筋の組み立てを行い、コンクリートを流し込み、地下空間を構築していきます。

東棟

1ページ目の鉄骨の柱・梁は地下2階の躯体になります。(右の図)
鉄骨の組み立て作業は、現場周囲の地盤の変形を防ぐために設置している、火打ち梁等のスキ間をぬって鉄骨を吊り込む職人技です。(下の写真)



鉄骨は分割された状態で納入されますが、鉄骨同士は高力ボルト接合と溶接接合により組み立てていきます。鉄骨部材の厚さが50mmある部分に溶接接合を採用しています。



■高力ボルト
高力ボルトは、必要な締め付け強度が得られると先端部分(ピンテール)が破断する仕組みとなっています。(右上の写真)



■溶接途中の様子
適切に温度管理を行い、鉄骨の品質に異常をきたさないよう、数回に分けて溶接していきます。(左の写真)

西棟

西棟では東棟と同様の施工手順で地下の掘削工事・山留工事が終了し、基礎工事を着手しています。

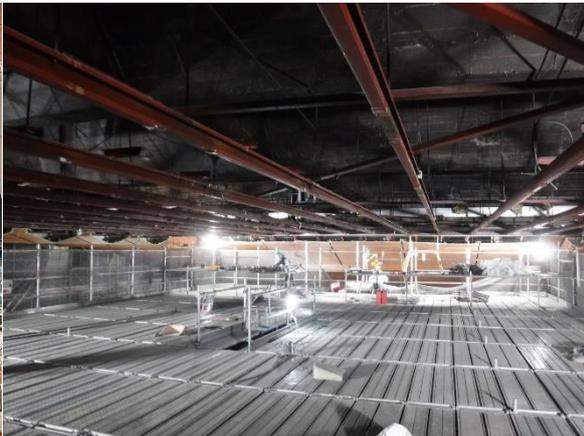


区民会館ホール

現在、区民会館ホールでは、既存の天井材の撤去を行っています。新しい天井は、音の響きなどの音響環境が向上する仕上げ・形状とするとともに、大地震時の揺れにも強い構造とします。同時に屋上では、既存の鉄板屋根の撤去を行っています。こちらは、耐候性・断熱性の高い屋根材に交換します。



区民会館ホール内部
天井まで仮設足場設置



区民会館ホール内部
天井材撤去の様子



区民会館ホール屋上
鉄板屋根撤去の様子

東棟航空写真

(令和4年8月下旬撮影)



西棟航空写真

(令和4年8月下旬撮影)



作成 世田谷区庁舎整備担当部庁舎建設担当課
〒154-8504 東京都世田谷区世田谷四丁目21番27号
電話:03-5432-2986 FAX:03-5432-3006
協力 大成建設株式会社東京支店